



梶原涼晴 (演出家 / DIRECTOR)

生年月日：1973.10.18

出身地：茨城県

国籍：日本

言語：英会話・日本語（標準語・茨城弁・大阪弁）

特技：ステージコンパット・乗馬5級・ヴォーカル

スポーツ：サッカー・テニス

資格：普通自動車運転免許・大型二輪運転免許

Height：182cm

Chest：100cm

Waist：92cm

Hips：102cm

Shoes：27.5cm

1996年～2006年の10年間に亘り広告代理店でプロデューサーとしてTVCM、グラフィック広告、セールスプロモーション等多くの広告企画制作に携わった後、単身渡米。マーロン・ブランド、ロバート・デ・ニーロらを輩出した演技学校の殿堂「ステラ・アドラー・スタジオ」にて2年間に亘り演技を学ぶ。ニューヨーク滞在中、ステラ・アドラー・スタジオで出会った俳優らとともにKamakaji Labプロデュース公演を企画、オフオブロードウェイでの旗揚げ公演、ステラ・アドラー・スタジオプロデュース公演等、アーティストとしての活動を終った後に日本に帰国、2012年12月より活動拠点を日本に置き、規模を拡大。2016年5月には名称を「GROUP THEATRE」とし、劇団主宰であり演出家として現在に至る。また、演技指導者としては、桐谷健太、鈴木亮平ら多くの演技派俳優を輩出したACTORS CLINICを主宰、2017年4月には、自身の母校であるSTELLA ADLER STUDIOと日本で唯一の業務提携を実現し、現在もリアリズムをベースとした演技アプローチで多くの俳優を育成している。

<過去の主な脚本・演出作品>

「HOME」(The Independent Theater NY)、音楽劇「彩虹橋」(上海万博・神戸朝日ホール)、
「HIKOBAE」(Alvin Ailey Theatre NY・国連オーデトリウム・天王洲銀河劇場、他)、
「RADIO311」(WOODY THEATRE・東京芸術劇場シアターイースト)、「THE LAST SONG～命の
行進曲～」(伝承ホール・天王洲銀河劇場)、「THE LAST WORDS～命の行方～」(WOODY
THEATRE)、「THE LAST JOURNEY～命の使途～」(中野 HOPE)、「二十日鼠と人間」(WOODY
THEATRE)、「BACHIDAKO」(浅草九劇)、「FOREVER YOUNG」(浅草九劇)、等。

<関連リンク>

<http://actors-clinic.info/2014/03/02/梶原涼晴/>

<https://spice.eplus.jp/articles/157280>

<https://kamakaji.com>

<http://tsukubaway.com/column/professional/2132>

TEL. 03-5962-7592 FAX. 03-5962-7593

〒107-0062 東京都港区南青山4-25-14 2F
2F, 4-25-14, MINAMI AOYAMA,
MINATOKU, TOKYO107-0062
<http://www.divinejpn.com>

DIVINE